

1 2 . 平成 1 7 年度交流研究員

交流研究員氏名	交流研究員 受入れ研究グループ	指 導 内 容
村上 知徳	構造研究グループ	木質複合建築構造技術の開発フォローアップ ・ 枠組壁工法とRC造等の昆構造計算法の検証
中澤 和崇	構造研究グループ	浮き上がりを許容する鉄筋コンクリート構造 1/3 スケール 6 層連層耐震壁フレーム構造の地震応答 ・ 大地震時における鉄筋コンクリート造連層耐震壁付きフレーム 構造の壁脚部浮き上がりを伴う地震応答性状について、実験 および解析的な検討を行い、合理的な耐震設計法の確立に向けた 研究
井前 貴正	環境研究グループ	住宅用全般換気システムの風量設計技術に関する研究 ・ 住宅全般換気の計画方法、設計手法、測定技術等、設計技術に ついて
佐藤 健一	環境研究グループ	業務用ビル等ハイブリッド換気システム開発 ・ 換気シミュレーション及び評価技術
高橋 泰雄	環境研究グループ	ハイブリッド換気及び通風による快適性の評価 ・ 自然換気・通風時における快適性の定量的評価手法
伊藤 彩子	防火研究グループ	消防活動のための支援性能評価手法 ・ 消防隊が安全かつ効果的に消防活動を行うための、総合的な建 物火災の知識と消防のそれを融合させた評価手法の開発
金城 仁	防火研究グループ	車両などの特異な火災外力を考慮した火災性状の究明と対処技術 ・ 特殊火災等における基本概念及び耐火性能評価手法
安本 辰也	防火研究グループ	建築構造物の耐火性能評価ツールの開発 建築材料の燃焼試験法に関する研究 ・ 建築材料及び構造の防耐火性能評価技術の習得に必要な項目
中村 和孝	防火研究グループ	車両などの特異な火災外力を考慮した火災性状の究明と対処技術 ・ 特殊な火災の火災性状理論、建築設備及び消防用設備等による 対処技術に関すること
大野 吉昭	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の 開発 ・ 建築部材から放散される汚染物質の評価に必要な基本概念及び 評価方法
西浦 範昭	材料研究グループ	川砂・河砂利を原骨材とする構造用再生粗骨材の品質管理ならび にそれら再生粗骨材を使用したコンクリートの調合と品質・評価 に関する研究 ・ 構造用再生粗骨材と天然粗骨材との特性の把握、再生骨材、お よび再生コンクリートの品質および評価方法
橋向 秀治	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の 開発 ・ 有機系接着剤を利用した外壁修繕工法の性能評価手法

政井 秀元	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の開発 ・ 建築用接着剤の耐久性評価方法 ・ 建築用シーリング材の耐久性評価手法
田村 昌隆	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の開発 ・ 建築塗料の性能評価（遮熱性付与塗料、VOC 対策塗料など）
下屋敷 朋千	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の開発 ・ 外装仕上げ材料の耐久性評価手法
栗原 大典	材料研究グループ	既存建築物の有効活用に関する研究開発 ユーザー要望及び社会ニーズに対応した目的別改善改修技術の開発 ・ 建築用塗装の性能評価
嶋田 拓	建築生産研究グループ	サイバーインフラを用いた建築安全情報共有システムの構築 ・ 日常災害事故に関する事故原因評価方法の確立
菊地 康明	国際地震工学センター	住宅基礎の構造性能評価技術の開発 ・ 住宅基礎の地盤評価技術